令和6年度 当初予算を可決

一般会計歳入歳出規模

２月定例会において、令和６年度の「一般会計予算」、「特別会計予算」、「企業会計予算」を可決しました。

当初予算案は、２月定例会の会期中、議会の議決により設置された予算特別委員会に一括付託され、審査が行われました。

当初予算 **2兆1,321億円**（対前年度比654億円、3%の減）
2月補正予算 **140億円**
12月補正予算（既決） 746億円
16カ月予算 2兆2,207億円

2月定例会提案額 **2兆1,461億円**

令和６年度当初予算編成の考え方

県民の皆さまの命と健康、生活を守ることを第一に、「1000億円の人づくり」、「県内GDP20兆円への挑戦」、「安全・安心で活力ある社会づくり」の３つの柱に基づく施策を力強く実行し、福岡県の未来を見据え、成長・発展を加速前進させる。

この方針のもと、特に、

●少子化の進行、これに起因した人口減少を背景とする人手不足への対応、物価と賃金の好循環の実現など先送りできない社会課題に立ち向かう。また、度重なる災害、新興感染症、地球温暖化など、県民の皆さまの暮らしを脅かすリスクから

将来を守るサステナブル社会への改新

●デジタルや先端技術、そして何より「人」が生み出すイノベーションの力で、労働生産性の向上や新たな価値の創出を図り、福岡県を成長・発展させる、

未来を拓くイノベーションの創発

の２つの視点をもって、施策を展開

令和６年度当初予算と、国の経済対策を最大限活用した令和５年度２月補正予算、12月補正予算を一体とした16カ月予算として、切れ目のない対策に取り組む。

当初予算の事業の一部をご紹介します。

将来を守るサステナブル社会への改新

■少子化に歯止めをかける、出産・子育て安心社会づくり
・産後ケア利用者負担を軽減する県独自の補助制度を創設 …1億2,063万3千円

■こどもたちに多様な学びの場を提供
・全国初、「学びの多様化学校」を県立高校に設置 ……1,225万1千円
・県内全域で博多青松高校の通信制課程を履修できる環境を整備 …5,398万4千円

■人手不足に打ち克つ、不断の働き方改革の推進
・地域公共交通の人材を確保 ……1,722万9千円
・外科医確保のための遠隔手術指導を支援 ……2,250万円

■デジタル技術を活用した防災力の強化
・福岡西方沖地震から20年、地震対策、災害対応力を強化 ……1億1,771万9千円

■ワンヘルスの推進
・ワンヘルスセンター研究力の強化 ……660万2千円

博多青松高校

遠隔手術指導のイメージ

ワンヘルスセンター（イメージ）

未来を拓くイノベーションの創発

■明日の福岡の“産業のコメ”への重点投資
・半導体「最先端実装」開発拠点化の推進 ……2億4,827万1千円
・北九州市響灘臨海エリアを中心とした水素大規模拠点を構築 ……3,500万円

■イノベーションを創出する「拠点」、「人」づくり
・「金融・資産運用特区」認定を目指し、国際金融機能形成を促進 …1億621万2千円
・園芸農業の先端技術研究開発拠点を整備 ……4億60万7千円

■新たな可能性を広げる女性・障がい者・海外人材の活躍
・女性の創業支援を強化 ……［融資枠］16億円［保証料］全額補てん
・ARグラスを活用し、障がいのある人の就労分野拡大を支援 …… 173万5千円
・海外人材の相談体制を強化し、多彩なステージでの活躍を支援 …… 7,422万円
「FUKUOKA IS OPENセンター（仮称）」を開設

三次元半導体研究センター

響灘臨海エリア

ARグラスを活用した訓練

FUKUOKA IS open

福岡県議会ホームページ
https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/

予算関連の詳細につきましては、県ホームページをご参照ください。

令和六年二月 定例会の概要

２月定例会は、２月22日に招集され、３月22日まで30日間の会期で審議が行われました。

開会日の冒頭には、議長が、１月１日に発生した令和６年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に対し、哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた皆さまにお見舞いの言葉を述べました。

今定例会には、国の総合経済対策を最大限活用したものなど令和５年度補正予算議案１件、これと一体的に編成を行い、令和５年度12月補正予算と合わせた16カ月予算となる令和６年度当初予算議案20件、条例議案29件、専決処分したものについて報告し承認を求める議案１件、契約の締結に関する議案11件、経費負担に関する議案２件、その他の議案３件、人事に関する議案４件、計71件の議案が知事より提出されました。

さらに、企業業績が堅調に推移していることなどにより、国、県ともに増収が見込まれることから、県税や地方譲与税、地方交付税を増額するほか、年度内の所要額がほぼ確定した経費を補正するためなどの令和５年度補正予算議案11件、条例議案１件、経費の負担に関する議案９件の計21件が追加提案されました。

このほか、議員提出議案として「福岡県における性暴力を根絶し、性被害から県民等を守るための条例の一部を改正する条例の制定について」を提出しました。

審議にあたっては、新年度予算編成の基本的な考え方、地震に対する防災対策、商工問題、福祉労働問題、県土整備問題、農林水産問題、教育問題など県政全般にわたり活発な論議が交わされました。

また、３月６日に予算特別委員会が設置され、付託された「令和６年度福岡県一般会計予算」など20件の当初予算議案について審査が行われました。（６面に予算特別委員会の概要を掲載しています。）

審議の結果、提出された議案93件については、いずれも原案のとおり可決、承認または同意されました。